

教えて 国際政策ぷろじえくと

Q1. メンバーは何名くらいですか？

13名です。伊東理事長に担当理事としてサポート頂いています。

Q2. 国際政策PJはどんなことをやっているんですか？

特許に関する国際会合(3極、5極、B+会合)に参加し、日本の産業界を代表した提言・意見発信を行っています。

例: グローバルDシエの機能に関する提唱(XML化、アラート機能、リーガルステータス、出願人名標準化、庁間ドキュメント共有)、記載要件の実体審査の調和の提言、図面フォーマット統一化の提言、環境関連検索式の公開の提言、特許法実体的な調和案の提言(3極ユーザ団体連携)等多数発信

Q3. 3極、5極ってどこのこと？

3極: 日米欧(JPO、USPTO、EPO)、5極: 十韓、中(KIPO、CNIPA)です。
ユーザ団体は、JIPA、IPO & AIPLA、Business Europe、KINPA、PPACです。

Q4. 今ホットな話題は何ですか？

ジパ新聞(下段ポスター)をご覧ください。

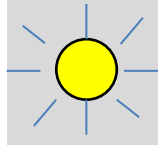
Q5. 活動の中で大変なことは？

各国のユーザ団体と合意形成をしながら3庁、5庁を説得して進める必要があることです。大きい課題程、マイルストーンをしっかりと設定しないと議論が進まないことがよくあります。

Q4. もっと詳しくIP5のことを知りたいのですが？

実は、IP5の活動を紹介するHPがあります！ <https://www.fiveipoffices.org/about>





明日の知財は明るい

GD(グローバルドシエ)の優先5項目について、の終着地点の模索が続いている。ユーザーとして、当初の目的が失われ、当初の目的が重にクローズ条件が設定されるように対応する必要もある。また、クローズ後も、ユーザーの意見・要望が受け付けられるように、片側の構築が受け入れ体制の構築が欠かれない。

GD優先5項目がクローズ!?

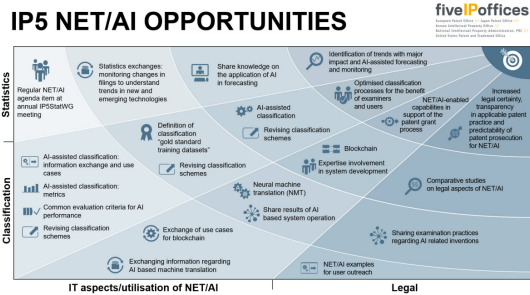
- ・庁データのXML化
- ・アラート機能
- ・リーガルステータスの表示
- ・出願人名標準化
- ・庁間ドキュメント共有

産業界ニーズとして提言【優先5項目】

譲渡書、図面様式統一提案が採択!

JIPA提案、審査基準の比較が功を奏して始動

近年のM&A、事業再編などの動きが加速する中、特許の権利譲渡も頻繁に発生している。各国毎に異なる譲渡手続きの調和を目指し、ユーザー団体の提案がなされた。また、JIPAから作業負担の削減に向け、図面様式の統一が提案された。I P 5では、これらの論点を5庁の枠組みで検討することを正式に採用し、ステップバイステップで検討が進められることとなった。



AIロードマップ

知財は環境に役立つ。I P 5にて、「SDGs達成に向け、知財の役割」について、庁・ユーザー双方より現状取組の情報共有や意見交換が行われた。JIPAからは、環境技術は独占されるのではなく、広く共有されるべきで、知財をライセンスすること、SDGsを推進すべきであること、そしてJIPA Greenシンポジウムを昨年開催し、WIPOしたことが報告された。

知財は環境に役立つ

IP5ユーザ参加10周年



まず今回会議が五庁との協働10周年であることを祝し、各庁及び各ユーザー団体の代表者によるコメントを編集した記念ビデオが披露された。続いて過去10年の庁間協力の結果(GD、PPH他)の振り返りが行われ、庁間協力の重要性が改めて確認された。

<3極、B+会合>

知財は経済にプラスの影響?



その知財の発展も、業財の発展も、実度の経路、実際などに影を、ような影を、響を与え、かいてるデータの、でしつた、りなき分析は、いなき分析は、たな特、許解明は、の向の進め、る。

知財集約産業レポート紹介



知財は経済効果に、プラと極、を3つの、か?それ、許分析結果、のレポートとし、て発行された。は、このよう、なデータ分析、に基づく政策、決定が行われ、く期待したい。

前日に産業界、で共同提言の、共提言の、せの議を開催、

コロナ後初の3極対面会合



やはり対面会議は、白熱する。歴史が動く場を感じる。

米国のソーリス、カコロライナ、州のソーリス、1つは甘いソーリス、もう1つは酸っぱいソーリス。ピネガースもなかなかいける。



JIPA、環境技術の特許検索式開示提案

GXTI	環境技術イノベーション	環境技術イノベーション	環境技術イノベーション	環境技術イノベーション
gxA	エネルギー・機械	環境技術イノベーション	環境技術イノベーション	環境技術イノベーション
gxB	人工知能・機械学習	環境技術イノベーション	環境技術イノベーション	環境技術イノベーション
gxC	電気・電子	環境技術イノベーション	環境技術イノベーション	環境技術イノベーション
gxD	再生エネルギー・CO2削減	環境技術イノベーション	環境技術イノベーション	環境技術イノベーション
gxE	国家政策及び研究・開発・教育・社会	環境技術イノベーション	環境技術イノベーション	環境技術イノベーション

JIPAは、三極Aの特許庁で、ユーザ会合を開催し、環境技術の特許検索式開示提案を、集約した。特許庁の集約した提案を、検索式開示提案を、案を提示する。

特許法の実体調和は実現できるか?

- ・グレースピリオド
- ・先使用权
- ・自己衝突

調和に向けた主な論点

【広告】国際政策PJメンバー募集中~世界に羽ばたけ熱い同志

3極のユーザー団体は、特許法の実体的な調和案をまとめ上げた。これにより、B+の調和が実現できる。また、SDGs達成に向け、知財の役割を再確認し、環境技術は独占されるのではなく、広く共有されるべきであること、SDGsを推進すべきであること、そしてJIPA Greenシンポジウムを昨年開催し、WIPOしたことが報告された。